止水、補修用充填材 ライオンシスイ

ライオンシスイとは

ライオンシスイは特殊な超速硬性無機化合 物を主成分とする結合材で、水を加えて練 り混ぜ、硬化直前に漏水部分に強く押し当 てることによって、容易に止水できます。 ライオンシスイは、その優れた超速硬性能 により止水工事、緊急工事等に最適です。

ライオンシスイの特長

短時間に急速硬化し、高強度を発現します。 有害な成分を含みませんので安心して作業 できます。

作業方法が簡単で、特殊な技術や道具を必 要としません。

セメント結合材ですので鉄筋などの金属を 腐食しません。

コンクリート、モルタルへの接着性に優れ ています。

ライオンシスイの用途

- 1. トンネル, 地下鉄, 坑道道等のコンク リート構造物の漏水止水。
- 2. コンクリート製上・下水道資材の接合, 漏水補修。
- 3. コンクリート製浄化槽, 水槽等のライ ニング下地調整(ジャンカ等の補修) 及び漏水補修。
- 4. 石工事における仮固定。
- 5. コンクリート二次製品の補修。
- 6. アンカーボルト、スチールポール等の 早期定着。
- 7. その他緊急を要する工事。



ライオンシスイ 20kgペール缶 (5kgポリ袋×4)

種 類	ライオンシスイ101	ライオンシスイ105	ライオンシスイ115
硬化時間	冬期1分タイプ	夏期1分タイプ	15分~35分タイプ
主な用途	止水工事用	止水工事用	緊急工事用,補修工事用, 左官工事用,グラウト工事用

使用量

●止水工法 (ペースト使用)

※下図の様なVカットを1m止水する場合

—a	—
2	
111111	

a (cm)	a(cm) b(cm)		所要量(kg)	
3	5	0.75	1.2	
5	7	1.75	2.7	
10	10	5.00	7.9	

●補修工法(1:2モルタルの場合)

※下図の様な補修面を1m補修する場合

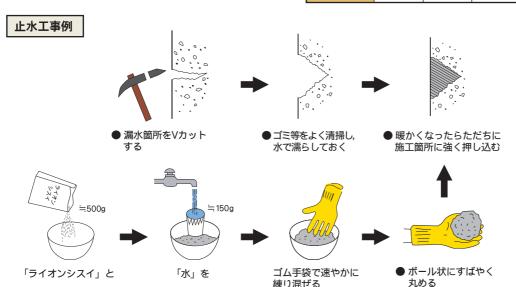


a (cm)	b (cm)	容量(Q)	所要量(kg)
10	5	5	3.1
10	10	10	6.2
20	10	20	12.4

配合例

●ライオンシスイの比重=2.98 砂の比重=2.56

	止水用		補修用				
材料	~-	ペースト		1:1モルタル		1:2 モルタル	
	重量比	単位量 (kg/Q)	重量比	単位量 (kg/Q)	重量比	単位量 (kg/Q)	
ライオンシスイ	1	1.57	1	0.82	1	0.62	
水	0.3	0.47	0.5	0.41	0.5	0.31	
砂			1	0.82	2	1.24	
(計)		2.04		2.05		2.17	





● 漏水量の多い時は、 ホース等を用い水を逃 しながら施工し最後に ホース穴に押し込む。

ライオンシスイの物性

硬化時間

試験 : JISR 5201

測定値:右グラフを参照→

圧縮,曲げ強さ結果例

試験 : JISR 5201

101は5°Cでそれ以外は20°Cでの測定値

測定値:右グラフを参照→

透水試験

試験 : JISA 1404

試験結果

水圧 (kgf/cm²)	0.1		3.0		
種類	透水量 (g)	透水比	透水量 (g)	透水比	
ライオンシスイ105	2	0.50	6	0.15	
ライオンシスイ115	2	0.50	6	0.15	
普通セメント	4		39		

水質試験結果

試験体 (ライオンシスイをW/C:0.3のペースト 配合として4cmx4cmx1cmの硬化体を作成)を24 時間気中養生後,水道水60に20℃で4日間浸漬 し、その溶出水を水道法に基づく試験方法によ り、※永山環境科学研究所において水質試験を 実施した。

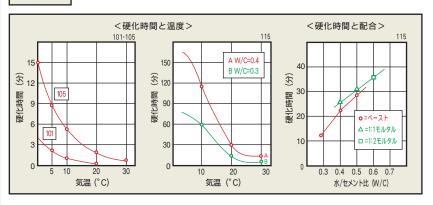
※計量証明事業登録 千葉県知事登録第501号



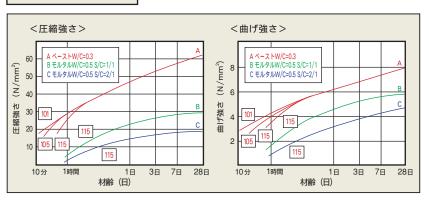
取り扱い上の注意 🕕

- ●他のセメントと混合使用しないで下さい。異常凝結, 異常膨張、ひび割れの原因になることがあります。
- ●本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を 刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- ●作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を 必ず着用して下さい。
- ●目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直 ちに専門医の診察を受けて下さい。
- ●皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流 して下さい。

硬化時間



圧縮、曲げ強さ結果例



項目	基準値	分析値	項目	基準値	分析値	
— 般 細 菌(mg/ℓ)	100 以下	<10	総トリハロメタン (mg/Q)	0.1以下	0.007	
大 腸 菌 群	検出されないこと	(-)	12-ジクロロブロペン (mg/ Q)	0.002以下	検出せず (0.0002未満)	
カドミウム (mg/Q)	0.01 以下	検出せず (0.01未満)	シマジン (mg/l)	0.003以下	検出せず (0.0003未満)	
水 銀 (mg/Q)	0.0005以下	検出せず (0.0005未満)	チウラム (mg/l)	0.006以下	検出せず (0.0006未満)	
セ レ ン (mg/l)	0.01 以下	検出せず (0.001未満)	チオペンカルプ(mg/ℓ)	0.02以下	検出せず (0.002未満)	
鉛 (mg/Q)	0.05 以下	0.01	亜 鉛 (mg/l)	1.0以下	検出せず (0.01未満)	
ヒ 素 (mg/l)	0.01 以下	検出せず (0.001未満)	鉄 (mg/l)	0.3以下	検出せず (0.01未満)	
六価クロム (mg/l)	0.05 以下	検出せず (0.05未満)	銅 (mg/ℓ)	1.0以下	検出せず (0.01未満)	
シ ア ン (mg/l)	0.01 以下	検出せず (0.01未満)	ナトリウム (mg/l)	200以下	検出せず (0.1未満)	
硝酸性窒素及び	10 1/1	2.2	マンガン (mg/l)	0.05以下	検出せず (0.01未満)	
亜硝酸窒素 (mg/Q)	10 以下	2.2	塩素イオン (mg/Q)	200以下	16.0	
フ ッ 素 (mg/Q)	0.8 以下	検出せず (0.8未満)	がかん マグネクム等 (mg/ Q)	300以下	64.4	
四塩化炭素 (mg/Q)	0.002以下	検出せず (0.0002未満)	蒸発残留物 (mg/l)	500以下	145	
12-ジクロロエタン (mg/ Q)	0.004以下	検出せず (0.0004未満)	陰イオン界面活剤 (mg/ Q)	0.2以下	検出せず (0.05未満)	
1.2-ジクロロエチレン (mg/ Q)	0.02 以下	検出せず (0.001未満)	1.11-トリクロロエタン (mg/Q)	0.3以下	検出せず (0.001未満)	
ジクロロメタン (mg/ 🛭)	0.02 以下	検出せず (0.002未満)	フェノール類(mg/ℓ)	0.05以下	検出せず (0.005未満)	
シス-12-ジクロロエチレン (mg/ Q)	0.04 以下	検出せず (0.001未満)	有機物等(過マンガン酸)	1001/17	1.4	
テトラクロロエチレン (mg/Q)	0.01 以下	検出せず (0.0005未満)	カリウム消費量(mg/ Q)	100以下	1.4	
1.1.2-トリクロロエタン (mg/ Q)	0.006以下	検出せず (0.0006未満)	水素イオン濃度	5.8~8.6 7.4 (20.5未満)		
トリクロロエチレン (mg/Q)	0.03 以下	検出せず (0.001未満)	味	異常でないこと	異常でない	
ベ ン ゼ ン(mg/l)	0.01 以下	検出せず (0.001未満)	臭気	異常でないこと	異常でない	
クロロホルム (mg/Q)	0.06 以下	0.004	色度 (度)	5以下	1以下	
ジプロモクロロメタン (mg/Q)	0.1 以下	0.001	濁度 (度)	2以下	下 1以下	
プロモジクロロメタン (mg/Q)	0.03 以下	0.002				
プロモホルム (mg/ℓ)	0.09 以下	検出せず (0.001未満)	残 留 塩 素 (mg/Q)	-	0.3	

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。 本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28 東 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)

札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F) 東 北 支 店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F) 電話 022(225)5251

北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F) 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F) 名古屋支店 〒450-0003

四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F) 広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(住友生命広島ビル7F)

福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624 電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708 電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017 Fax 022(266)2516 電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193 電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273 電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870 電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646 電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530 本製品に関するお問い合わせ・ご用命は